

## 目標達成計画

作成日：令和 元年 1月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	○利用者同士の関係の支援 利用者様のこれまでの生活環境や趣味嗜好の違いから、共同生活の中で調和がとりにくい利用者様の支援や個別ケアの取組。	共同生活の中で一人ひとりが意欲をもって充実した生活、互いを支え合える関係ができる。	これまでの生活歴、趣味嗜好、現在興味のある事を再度見直しを行う。 居場所や時間、業務の流れにとらわれることなく、利用者様同士が気兼ねなく関わり合えるよう取り組む	6ヶ月
2	47	○服薬支援 職員全員が一人ひとりの服薬についての効果やリスクを把握していない。	介護職員全員が一人ひとりの薬の効能、副作用について理解し、症状の変化を確認することができる。	職員会議やカンファレンス時に一人ひとりの服薬について話し合う場を設ける。 随時、処方が行われた際、その利用者様の服薬についての確認を朝夕のミーティング時に行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。